



# 富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる

笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和8年3月26日(木)第14号

**\* 令和7年度 終了 \***

**～ 季節が巡り…そして、春の訪れ ～**

時の流れのはやさをしみじみと感じる今日この頃。本日、今年度の1年間が終了しました。毎年この時期に思うことは、子供たちのこの1年間での成長です。

各学部では、卒業式前に卒業生を送る会を開催しました。どの学部も卒業生に向けて在校生たちの温かな心のこもった会となりました。卒業生もこれまでの自分自身の成長を振り返る節目の時間となりました。また、保護者の皆様にもご参加いただき、この何とも言えない素敵な時間と空間と一緒に肌で味わっていただけたのではないのでしょうか。私は、卒業生の立派な姿と共に、在校生たちの気持ちも年々育っていることを実感し、嬉しさと感動で毎年心が熱くなる時間を過ごしました。

そして、3月10日(火)には、卒業証書授与式を挙行いたしました。今年度は、小学部2名、中学部10名、高等部9名、合計21名の卒業生が本校を卒業していきました。それぞれが主役となり、最後の時を立派に迎えることができました。今年も皆が見守る中で、本校らしい、温かな雰囲気での卒業式となりました。

今年度は、開校50周年記念のお祝いの年ということで、1年間をかけて様々なイベントを開催してきました。子供たちにとっても心に残る思い出の1年になったことでしょう。次は、10年後の60周年に向けて進んでまいります。そして、100周年に向けての出発でもあります。この先も、子供たちが健やかに育ち、心豊かな人へと成長することを願い、日々の教育活動を進めてまいります。引続き末永く見守っていただけますようお願いいたします。

最後になりましたが、今年度も保護者の皆様には、多くの御支援、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。学校は教職員の力だけでは成り立ちません。保護者の皆様、地域の方々など多くの方々のお力添えがあってこそです。今後とも「私たちの富士見特別支援学校」を支えていただきながら、より素晴らしい学校へと進化できたらと思っております。本当にありがとうございました。



小1・2年生作成の掲示物

春の気配が  
もうそこまで

春の風を感じて  
春の香りいっぱい  
春の色が目の前に

菜の花  
桜  
校庭の芝生  
もぐらのもっこも  
青空に浮かぶ白い雲

富士特  
一年の終わりに…

# 各学部の取り組み

## 6年生を送る会(小)

3月4日(水)に、6年生を送る会が行われました。在校生からの出し物では、各学年が様々な形で6年生との思い出や感謝の気持ちを伝えることができました。また、6年生も最高学年として、たくさんの成長した姿を見せてくれました。レクでは「追いかけて玉入れ」と「ひっぱってタッチ」を行い、楽しい思い出をつくることができました。最後は、みんなで一緒に「ずっといっしょ」を歌ったり、集合写真を撮ったりして、素敵な時間を過ごすことができました。



## 3年生を送る会(中)

3月2日(月)に、3年生を送る会が体育館にて行われました。1・2年生は装飾やプレゼントなどを協力して準備し、歌を発表しました。3年生は、3年間で頑張ったことを一人ずつ発表し、卒業制作の組み紐をプレゼントとして保護者に手渡しました。3年生の思い出の写真を見たり、みんなで歌ったり、とても感動的な会となりました。



## 巣立ちの会(高)

2月27日(金)に、3年生の門出を祝う巣立ちの会が行われました。司会やしおり作成等を担った実行委員は、緊張を乗り越え頼もしい姿を見せてくれました。「成長の記録」では、大切に育てられた歩みに一同が見入りました。在校生は「僕のこと」に乗せて歌とメッセージを送り、卒業生からは清掃用具ラックが寄贈されました。ドラムロールが響く華やかな発表の後は、全員で「歓喜の歌」の替え歌を、保護者の皆様に見守られながら力強く歌い上げました。温かな絆に包まれた素敵な思い出となりました。



## 卒業式

3月10日(火)に、小学部・中学部・高等部の卒業式が行われました。一人ずつ壇上に登り、卒業証書を受け取りました。朝から雪が降る寒さの厳しい日でしたが、校内外からのお祝いとみんなの笑顔で心温まる日となりました。

